336-B 7R-2Z

倉吉ライオンズクラブ会報紙

LIONS
KURAYOSHI

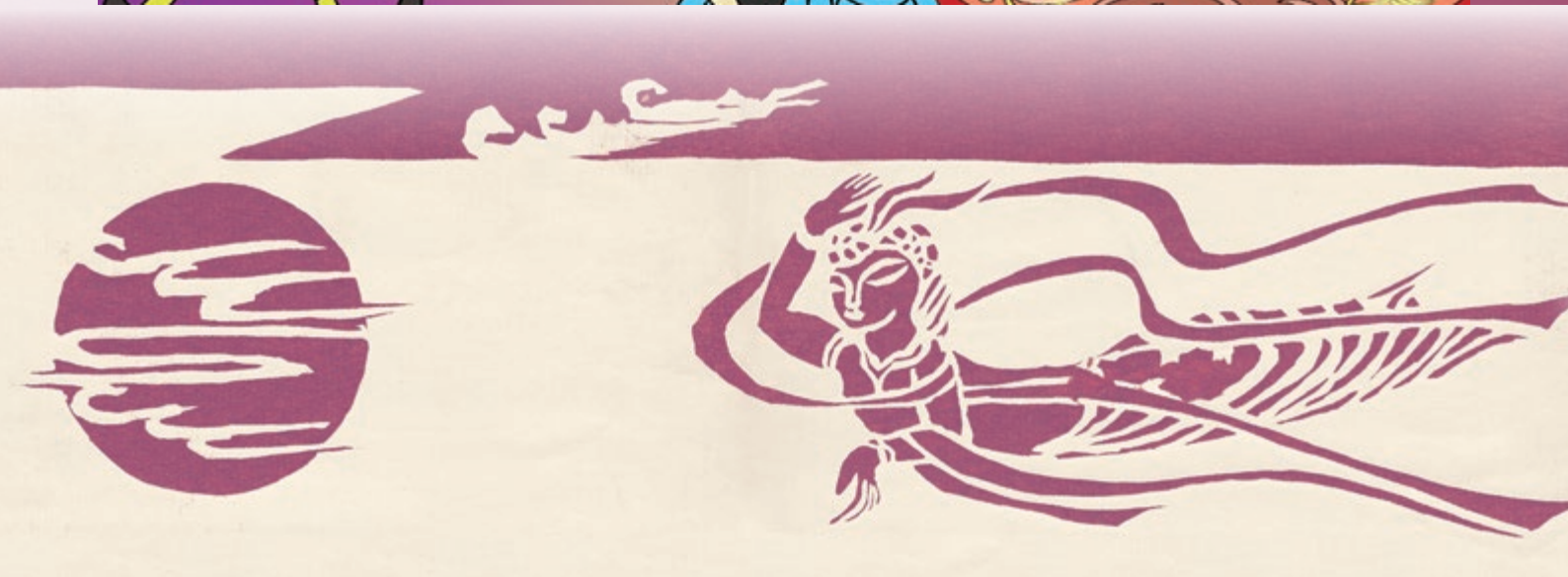
6
2023
No.703

■ 国際協会モットー
We Serve“われわれは奉仕する”

■ 地区ACT.スローガン
地域に寄り添い
未来に繋げる新たな挑戦

■ 地区ガバナー・スローガン
調和と融合　明るく・楽しく・元気よく

■ 会長スローガン
相互理解で深める絆、
そして、We Serve



防災教室　5月21日(日)　倉吉パークスクエアふれあい広場

L 北 中 彰 拡

５月21日（日）倉吉パークスクエアふれあい広場にて『防災教室「災害体験、災害時に役に立つ教室と学びの広場」』を開催しました。

自衛隊鳥取地方協力本部倉吉地域事務所、鳥取中部ふるさと広域連合倉吉消防署、鉄道サークル鉄様のご協力を賜りました。10時から15時と短い時間でしたが、倉吉市 美船総務部長のご挨拶による開会式にはじまり多くの参加者で賑わいました。特に起震車、消火訓練ブース、自衛隊車両、ミニトレインは人気が高く終始、行列になっておりました。

私自身も防災教室を通じて勉強させられたことも多く、地震・台風などの自然災害を、自分自身への身近な危険として認識し、必要な知識を持ち、日ごろの備えもしておくことが、災害の被害を防ぐ大変有効な対策だと思います。また地域、家庭において防災に対する平時の備えや災害時にとるべき行動が身につき、防災力の向上に繋がっていくと幸いです。

４クラブ合同献血奉仕アクティビティ　5月28日(日)　倉吉未来中心アトリウム

●地区年次大会委員長退任挨拶●

退任挨拶

L 北村 龍一郎

第69回地区年次大会を無事終えることが出来ました。ひとえに7リジョンの皆様が総力を結集し、大会を盛り上げていただいものと改めて感謝をし、心から喜びたいと思います。

さて、私は大会実行委員長に選任され、準備の段階から携わってきたのですが、実際にどのような仕事が出来て、どれ程の役に立てたかと思う時、甚だ心もとない事で終わってしまったというのが素直な実感であります。

大会としては、ここ数年の大会に比べても非常にスムーズに進行され、無駄のない、とても良い大会になったと思います。式典においても予定された時間通りに物事が進み、不足している事も何もなく、見事な式典だったと思います。これも様々な仕事を担当していただいた皆様の周到な準備、徹底したリハーサル等、全員の力だった事を実感しております。そして、何よりも西尾ガバナーの熱意、岡田大会委員長そして山名大会実行委員長の指導力があっての事と考えます。

最後になりますが、改めて7リジョンの会員の皆様、大変な御協力と御理解をいただきました事に厚く御礼を申し上げます。一年間、誠にありがとうございました。

●GLT地区委員退任挨拶●

活動報告

L 深田 孝

①リーダーシップ研修、新会員研修を開催しました。また、ZCからの要請でゾーン諮問会議にてリーダーシップ研修の講演を行いました。

②主な仕事は研修会の事前委員会を行い、研修案内、担当リジョンに参加声掛け、会場準備、受付業務、研修運営、研修参加等を行います。

③担当リジョン各クラブへ送付文書はキャビネットから送付する事が基本で、個別に委員からの文書はコーディネーターへ確認する事。

④西尾ガバナーはコロナ禍ではあるがリアルの研修開催に力を入れられ7波8波感染者数増える中、感染拡大防止対策をし、無理すること無く、コーディネーターの元に運営出来たと思います。

後、今年は7Rの1Zと2Z引き継ぎ会へ出席します。

●会長退任挨拶●

会長退任の挨拶

L 東田幸一

本年度も、前半は、コロナ禍でのクラブ運営になり、とても難しい判断を余儀なくされました。そのような中でも、山田幹事、浦木会計、中井委員長をはじめとします、財務会員会則委員会の皆様、杉本委員長をはじめとします会報委員会の皆様、本田委員長をはじめとします計画委員会の皆様、北中委員長をはじめとします事業委員会の皆様、事務局會見さんのおかげを持ちまして、皆様の英知と勇気をもって倉吉ライオンズクラブは前へ進むことが出来ました。

そして、地区年次大会実行委員長北村さん、GLT委員深田さん、地区役員のご活躍、大変お疲れ様でした。

今年度は、新規事業計画で、会報委員会、計画委員会、事業委員会の皆様へ防災活動をお願いいたしました。近年自然災害の被害が日本各地で毎年発生しています。被害が広範囲に及ぶと、県市町村や消防などの機関だけでの対応はおのずと限界があります。そうした時に大きな力を発揮するのが地域での活動と思います。

災害時に、まずは身を守る行動をするためにも防災知識が重要と考えます。そして大災害が発生した時に、近所の人たちによって救出されたという事例は多く聞きます。

いざというときに力を発揮できるように防災に関する知識を得る機会を作り災害に強いまちづくりの普及につながればと思い、1年間色々な角度で展開をしていただきました。

自然災害は、何時何処で起こるか、分かりません。決して他人ごとと考えず、普段から少しだけでも意識をしていただければと思います。

終わってみますと1年という期間の短さを感じるとともに、勉強不足で不手際を痛感し、多くの事を学ばせていただきました。

そして、中井委員長のご尽力により、新たなクラブメンバーとの出会いをいただきました。

今年度の中井委員長のご活動を自分が財務会員会則委員長を拝命させていただいたときに生かすことができればと思います。

まだまだ、皆様への感謝の気持ちは語りつくせませんが、ページを独占してしまいますと、会報委員会の皆様へご迷惑をおかけいたしますので、ここまでとさせていただければと思います。

最後に、皆様のご指導の下、多くの事を学ばせていただき、とても意義ある1年を過ごさせていただきました事、心より感謝を申し上げます。

今年度の活動経験を、今後の倉吉ライオンズクラブ活動に生かすことができればと思います。

次期明里会長をはじめとします次期三役の皆様、役員の皆様そして、次期ZC井手添さん、倉吉ライオンズクラブの皆様、事務局會見さんのご清栄を祈念いたしまして、退任のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

●幹事退任挨拶●

１年間お世話になりました

L 山田友博

幹事を退任させていただくにあたり、皆様に一言ご挨拶申し上げます。

正直なところ、自分の中で幹事という重責にふさわしい活動ができたのか疑問しか残っておりませんが、様々な委員会、また三役の一人として参加した地区の活動を通して、歴代の方々の献身があって、今の倉吉ＬＣがあるのだと実感しました。皆様からのご意見は大変貴重であり、勉強させていただきました。クラブの皆様ありがとうございました。

●会計退任挨拶●

１年間ありがとうございました

L 浦木純二

１年間、会計を務めさせていただきました。

三役のひとりとして東田会長を支えなければいけない立場でしたが、お役にたてたとは思えず、その役を果たせませんでした。

東田会長をはじめ、山田幹事、クラブ会員の皆様に、ご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。

ただ、僕にとってはとても学びの多い１年になりました。

ライオンズクラブの活動への理解の深まり、他クラブの会員の方との交流など今までとは違う景色を見させていただきました。来季も引き続き勉強させていただきます。

１年間ありがとうございました。

●財務会員会則委員長退任挨拶●

１年間ありがとうございました

L 中井修二郎

「ゆく河の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず。よどみに浮かぶうたかたは、かつ消えかつ結びて、久しくとどまりたるためしなし。世の中にある人と栖と、又かくのごとし」。ということで１年はあっという間に過ぎていきます。本年度の倉吉LCの活動はとても充実した内容だったかと思います。委員長の中で私一人取り立てて何もしておりませんで、大変心苦しく感じております(笑)。皆様１年間ありがとうございました。

●計画委員長退任挨拶●

退任挨拶

L 本田亮陛

入会して初めて計画委員長として１年間お世話になりました。

年間スケジュールを計画して定例会で講演していただく方の模索など１年間通して忙しく活動させていただきました。前委員長に習い、委員会活動も活発にできた１年となりました。決めることが多く大変でしたが、みなさんからのアイデアがありきで務めることができたと思っております。幾分至らぬ点もございましたが、会員皆様のサポートがあり本当に助かりました。皆さまありがとうございました。

●事業委員長退任挨拶●

大変お世話になりました

L 北中彰拡

前半はコロナ禍にあり例会、事業の開催の可否について心配されました。

幸いにも国指定史跡伯耆国庁跡法華寺畑遺跡の整備、ふるさと再発見お散歩ウオーク、４クラブ合同アクティビティ献血、少年少女バトミントン教室、防災教室と予定通り全ての事業を開催できましたことを大変うれしく思います。参加してくださった方々の笑顔が印象に残っております。

まだ経験も浅い私には大役ではありましたが、会員の皆様のご協力により一年を過ごすことができましたこと感謝いたします。

●会報委員長退任挨拶●

退任挨拶

L 杉本友子

会報は会員皆様の御協力あって出来上がります。ご無理言いました方すみませんでした。そして、皆様、御協力ありがとうございました。

委員会としては、１年間楽しく会報作らせていただきました。

会報の表紙の紙芝居まで製作させていただき、倉吉市の小学校に寄贈させていただく運びとなりましたこと、会長さん初め、会報委員の皆様、そして、会員皆様方の御協力のおかげです。そして、私の拙い紙芝居のお話を聞いて下さりありがとうございました。

PRESIDENT CORNER

今月の会長コーナー

L 東田幸一

地震のお話し　『知識と備えその2』

備えについて簡単ですがご説明をさせていただきます。

「室内の備え」

近年の地震による負傷者の30～50%は、家具類の転倒・落下・移動が原因です。

部屋に物を置かないことが最大の防御。次に下敷きにならないように家具類を配置する。

背の低い家具類を配置する。その上で器具による家具類の転倒・落下・移動防止対策を行えば、ケガのリスクを低くすることができます。

「室外の備え」

住居地域を知る。家のまわりの地形や地質、崖地など危険な場所、過去の災害とその対策を知ることは、災害対策に必要不可欠です。また、避難場所や避難経路、広い公園などのオープンスペース、公民館、コンビニなどの施設を確認しておきましょう。いざというときに早めの対応が出来、安全な場所に避難することができます。

「ハザードマップを確認する」

ハザードマップは、災害被害の軽減や防災対策のため、被害想定区域や避難場所、避難経路などの情報を表示した地図の事です。自分が住んでいる場所の浸水や土砂災害、液状化の危険性などを確認しましょう。

「移住地の災害史を学ぶ」

防災対策は過去の災害の教訓をもとに立てられています。過去の洪水や地震などの災害の歴史を学ぶことで、現実感を持った備えが可能になります。近所で昔から住んでいる人に話を聞いたり、図書館で地域の災害の歴史を調べたりしましょう。

※災害は待ってくれません。何時どこで起こるかもわかりません。普段から災害に対しての防災意識をもっていただければ幸いです。

事務局だより

L齋藤　・例会1500回おめでとうございます！！万歳！！

L戸﨑　・本日は、「おはなしサークルたけのこ」井田様、ありがとうございます。先日は、皆様、防災イベント、お疲れ様でした。
・名越元国際理事、1500回の講演、ありがとうございます。

L井手添・防災事業、ご苦労様でした。日焼けをしてしまい、顔の皮がむけてつらいです。本日は井田様、ありがとうございます。

L東田　・「おはなしサークルたけのこ」井田様、ようこそ、ようこそ。防災教室、お疲れ様でした。

L深田　・防災イベント、お疲れ様でした。
・1500回例会を記念して、元国際理事L名越スピーチありがとうございます。
・L兼田の鮎を食す会をします。

L加藤康・1500回の例会開催をお祝いして。

L中井　・防災事業、皆様、大変お疲れ様でした。

L明里　・防災教室、お疲れ様でした。
・1500回目の例会に出席でき、とても光栄です。

L本田　・防災教室、お疲れ様でした。子どもたちが楽しそうにしていたので、良かったです。
・例会1500回記念おめでとうございます。

L山下正・例会開催1500回記念、おめでとうございます。
・同好会親睦ゴルフコンペ、L河本、優勝おめでとうございます。
・葬儀のお礼と、亡き母に感謝して。

L杉本　・井田さん、ご講演よろしくお願いします。大変お忙しい中、1年間会報の表紙の紙芝居、お疲れ様でした。本当にすばらしいなと思います。ご協力ありがとうございました。この紙芝居を倉吉市の小学生に見て頂けるのが楽しみです。

L浦木　・防災事業、お疲れ様でした。

L北中　・防災教室開催におきまして、皆様には最後までご心配をおかけし、申し訳ありませんでした。お陰様をもちまして、盛会に終えれましたこと、感謝いたします。ありがとうございました。

L中村　・皆様、先日は防災活動事業、暑い中、お疲れ様でした。小さな子どもさんにも楽しんで頂け、大変良かったです。
・例会1500回、おめでとうございます。L名越様、記念スピーチ、宜しくお願いします。

BIRTHDAY MEMORIAL

6月誕生記念　18歳のわたし

L秋藤宏之	昭和8年6月19日
L照下耕治	昭和22年6月13日

COVER PHOTO

表紙「くらよし地獄巡り」

「安全安心地獄」

「閻魔様の地獄より、悲惨でつらい地獄があるものか」。そう息巻いて鳥取県中部を巡ってきたじろべえとごくべえは、いつの間にかくらよし地獄の魅力にどっぷりはまっていたことに気が付いた。「こんなはずじゃなかった」と慌てて鬼の力を発揮し、「雨よ降れ！」「地面よ揺れろ！」と天変地異を引き起こす。だけど、豊かな自然に囲まれて、困った人がいれば助け合う鳥取県中部には、大雨も地震も鬼を酢にして食う（※）ようなもの。雨が降っても地震が起きても住民みな無事のくらよしは～、鬼にとっては地獄よの～。じろべえとごくべえは「おいしいものがたくさんで、風情ある伝説あって、子どもたちが元気過ぎて、便利なドラッグストアだらけで、歴史ある温泉がいっぱいで、大雪降ってもみんなが温かくて、きれいな焼き物いっぱいあって、どこまでもワクワク歩けて、安全安心に暮らせるまちなんて、地獄よりもおっかねぇ～！！」と、閻魔様へのお土産いっぱい持って大急ぎで地獄へ帰っていったとさ。めでたし、めでたし。

※鬼を酢にして食う…恐ろしいこともなんとも思わないことのたとえ。

LIONS CALENDAR

ライオンズカレンダー

日　時	会　場	内　容
7月5日(水) 12:00～	倉吉交流プラザ ボランティア室	会計監査
11日(火) 12:00～	倉吉交流プラザ 第3研修室	7月臨時理事会
12日(水) 12:15～	ホテルセント パレス倉吉	7月第1例会
12日(水) 13:20～	ホテルセント パレス倉吉	7月定例理事会
26日(水) 12:15～	ホテルセント パレス倉吉	7月第2例会

DISASTER PREVENTION

防災コーナー　ライオンズクラブと防災

いよいよ最終回となりました。これまでに防災について書かせていただきました。

防災は未来を見据えた取り組みであり、ライオンズクラブとしても地域の防災意識の向上や災害時の支援活動などを通じて、防災に対する取り組みを行うことができます。

ライオンズクラブが防災活動を行うことには、地域の防災力向上や地域住民との結びつき強化、そして国際的なネットワークの活用など、多くの意義があるといえます。

地域社会に貢献することを使命としているライオンズクラブは、防災に関する活動や支援を積極的に行い、自分自身や周囲の人たちの安全を守るために今からできることを考え、行動することが求められます。

by.ChatGPT

■発　行／倉吉ライオンズクラブ
会長／東田 幸一　幹事／山田 友博　会報委員長／杉本 友子
■例会日／第2・第4水曜日
■例会場／ホテルセントパレス倉吉
■事務局／
〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町212-5
鳥取県立倉吉未来中心（団体事務局サロン内）
TEL. 0858-24-6881
FAX. 0858-24-6882
E-mail. office@kurayoshi-lions.jp
http://kurayoshi-lions.jp
ホームページ